令和６年度第３回　特別支援学習会　感想アンケート

幼児教育センター

１　今回の特別支援学習会はいかがでしたか？　（参加人数　21 名）

①　とてもよかった　21人

【園関係者】

〇玩具の見本があったので良かった。

〇子どもの体の発達について仕組みを踏まえて話をしてくださったので分かりやすかった。

〇子どもにとって必要な経験、体験やその方法を知ることができたので。

〇粘土や折り紙での困り事。どうして困っているのかよく分かった。

〇お箸の持ち方や、手作りおもちゃでの身につく力を知ることができたから。

〇先生の説明が丁寧で分かりやすかったです。

【小学校関係者】

〇脳の発達と体験との深い関係性が理解できたため。

〇脳のシステムのことからどう支援していくかという内容まで分かりやすかったです。

【事業所】

〇実践の具体的な話で分かりやすかったです。

【市関係】

〇講話と映像と体験が組み込まれていて、講義の内容がとても分かりやすく、体の発達や成り立ち、今の子ども達に必要なこと、とても勉強になりました。

〇匂いと記録と経験という話が印象に残りました。自然の中には匂いがたくさんあり、さわって感じることが大切だと思いました。

②よかった　０人　③あまりよくなかった　０人

④よくなかった　０人　⑤わからない　０人

２　本日の研修内容について理解が深まりましたか。

①　はい　19人　②いいえ　０人

③　分からない　０人　④無回答　２人

３　本日の研修会の感想や学んだこと、気付いたこと等を記入ください。

【園関係者】

〇研修の前半は五感を使って遊ぶことの大事さや遊びの経験が脳や体の発達をものすごく促していくことを再認識しました。様々な経験をすることが乏しくなっている時代なので、私達保育者が多種多様な環境と出会える機会を作ることの大切さを感じました。

後半は身近なものや材料で手先を使って遊ぶ見本を具体的に紹介していただいて参考になりました。お箸スプーンフォークの持ち方や移行のポイントについて園で取り入れられることから早速実践していけたらと思っています。

○動画を見ながらのお話だったのでとても分かりやすかったです。粘土、折り紙、お箸の持ち方など普段園でどう援助したら良いのかとても勉強になりました。道具を使った遊びや遊び方、援助の方法もとても分かりやすく、すぐに実践に使えると思いました。子ども一人一人の発達に合った援助ができるように今後も上手に道具を使って促していきたいなと思いました。今日学んだことを園の先生に共有してすぐに実践していきます。

○嗅覚や匂いは、記憶に直結しているのを初めて知りました。子ども達にはいろいろな匂いをかがせてあげたいと思いました。お箸の持ち方が上手ではない子の指先の発達を促す玩具をたくさん知ることができたので、園に帰って実践してみようと思います。手遊びで指の分離を促すことができることを学べたのですぐに取り組んでみたいです。たくさんの学びがあったので受けて良かったです。

○日常の保育の中でしている手遊びも子どもの指の分離に良いことが分かった。折り紙や粘土の支援方法も動画で見せていただき分かりやすかった。スプーンや箸にもいろいろな種類があり、子どもが使いにくい物も多いことが分かり驚いた。保育者は、子どもの発達段階に応じて楽しく遊びながら発達を促していくことが大切だと改めて感じた。五感を使った経験も園生活を通してたくさんしていけるようにしていきたい。

【学校関係者】

○幼い頃の体験が、大切だと思った。自然の中でのびのびと五感を通して体験させることが、本当に成長の中で大切だと思った。自然の力は素晴らしいと思う。
教科書や、ノート、タブレットが教材、教具の中心として日常的に行う小学校においては、遊びや道具を使った体験等が教育や成長にとってやはり効果的であると思った。その詳細の方法については、今後研修を積んでいきたい。

○とても分かりやすくおもしろかったです。どのようにして発達していくか理解したうえで、小学校での指導を行っていきたいと思いました。
他の先生たちにもたくさん聞いてほしい内容でした。小学校にもぜひまた研修していただきたいです。

○五感で学ぶ、遊びの体験が脳を育てる。身体のイメージ、脳のネットワークは体験によってつながる。手の動きと道具操作のコツについて学習することができた。前頭前野、理性的な脳、我慢したり調整していく機能が20歳まで発達していく。匂いは記憶に結びつくから認知症にも効果があることも、実際に利用し実践をしていきたい。折り紙やお箸、鉛筆の持ち方、ＰＵＴ　ＩＮ課題、たくさんの訓練に遊び要素を入れて練習できるように工夫されているのが勉強になりました。

【事業所】

○たくさんの遊びがあっておもしろかったです。角度や工夫点など考えられていて良かったです。自分も頭を柔らかく考えないといけないなと感じました。箸の握り方、良い例、悪い例が分かりやすかったです。貴重なお話ありがとうございました。

【市関係者】

○大人の当たり前に感じていることは子どもにとっては初めての経験となっている。は改めて考えさせられました。お箸を使うことも、きちんと段階があることを気づかされました。脳が育つために良いことを保護者の皆さんに伝えていけるといいなと思いました。

○山本先生が持参くださったたくさんの玩具を実際に触ったり、見たりしながらそこにポイントや視点を加えて教えてくださり、とても勉強になりました。楽しく学べて嬉しかったです。